

創薬人育成スクール

日時 2024年8月1日（金）
9:00～11:20

会場 広島大学霞キャンパス凌雲棟 404

9:00 開会挨拶

9:10～10:05

新薬創出の魅力 薬物動態研究からのアプローチ ールセフィの創薬開発ー 安平 明公 先生（大正製薬）

血糖降下作用のあるフロリジン（リンゴの木の皮に含まれる天然成分）からヒントを得た2型糖尿病治療薬ルセフィの自社研究・開発について紹介する。「患者様にとって最も良い薬」を目指し、妥協なく進めた新薬創出研究を、特に薬物動態学的視点から詳説する。

（休憩）

10:20～11:15

FGF23 中和抗体 burosumab の研究開発 ～ Life changingな価値を有する日本発のブロックバスター～ 山崎 雄司 先生（協和キリン）

私たちは低リン血症性くる病・骨軟化症の惹起因子として FGF23 を同定しました。さらに、FGF23 の測定系の構築や受容体機構の解明を行い、FGF23 関連低リン血症性疾患という概念を確立し、その根本的治療薬として、FGF23 中和活性を有するヒト型抗体 burosumab (商品名 CRYSVITA®/クリースビータ®) を創製しました。現在 burosumab は 50 ヶ国以上で約 7000 名の患者さんに使用されています。

11:15 閉会挨拶

連絡先：広島大学大学院医系科学研究科（薬） 熊本 卓哉
〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 TEL: 082-257-5184
E-mail: tkum632@hiroshima-u.ac.jp